2017年　1月　14日　金曜日

生き物たちからのSOS

発行者
仲嵐 理乃
伊禮 楓華
与那嶺 愛

ヤンバルクイナを守ろう

全長約 35cm
体重約 420g
鳴き声
キョキョキョキョ…
クリリヤ…

ヤンバルクイナは沖縄県のヤンバルの森にすんでいる絶めつきぐ種です。ヤンバルクイナが絶めつきぐ種になった理由は、マングースに食べられたり交通事故で生息数が減少しているからです。

2010年、ヤンバルクイナは約40羽が交通事故でなくなりました。

とび出し注意の標識

ヤンバルのマングース対さく

ヤンバルクイナは、マングースに食べられて生息数が減少しています。そのために今、マングース対さくが行われています。

	ほかく数(頭)
2000年度	373
2001年度	399
2002年度	2,180
2003年度	2,110
2004年度	1,258
2005年度	956
2006年度	909
合計	8,185

このように、マングースのほかく数がふえています。しかし、まだまだほかく作業が必要です。

マングースの北上を防止するための柵

保護センターの中田さんにインタビュー

Q 日本の生き物で絶めつした生き物はなんですか

A リュウキュウウサギ、カワウソ、オオカミやトキなどです。

Q イリオモテヤマネコとふつうのねこの見わけかたってあるんですか

A イリオモテヤマネコは耳のうしろに白いさんかくがあってふとくて短いしっぽです。

Q 中田さんは、絶めつきぐ種についてどう思いますか？

A なるべくこんな環境をなくして、絶めつきぐ種を守っていきたいと思ってます。

ペットを捨てないで

今、ヤンバルにはペットを捨てる人が多くなっています。ペットを捨てる人の多くは、「せわがめんどうになったから。」「子ガや子ねこが生まれたから。」などの理由です。

捨てた人の多くの中には、人間が環境をかえているからです。

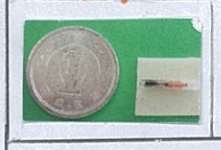
その、絶めつきぐ種たちを守るために私たちができることをしていきましょう。

① 自然の中を車で走るときは、ゆっくりと走ろう
（ゆっくりと走ると、交通事故でなくなる生き物が減ってくるよ）

② ペットをかうときは、かくごして
（かくごしないで、かうと「せわがめんどうになったから。」と言う理由で捨てて、ペットたちが苦しい思いをするよ）

私達にできること

生き物たちを守ろう!!


マイクロチップ